

## Information News 第167号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2021年5月31日～2021年6月4日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html>

### <食品衛生法改正関連>

「食品衛生法等の一部を改正する法律」（平成30年法律第46号）の中で、2021年6月1日からいくつかの項目について本格施行となっています。食品事業者の皆様におかれましては、下記リンクに目を通しておかれることをお勧め致します。

- ・「HACCPに沿った衛生管理の本格施行について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000786683.pdf>
- ・「「食品等自主回収（リコール）報告制度の創設に関するQ&A」について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000786685.pdf>
- ・食品等自主回収（リコール）報告制度の創設に関するQ&A  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000786674.pdf>
- ・公開回収事案検索  
[https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO\\_S020501.do?Action=a\\_backAction](https://ifas.mhlw.go.jp/faspub/IO_S020501.do?Action=a_backAction)
- ・「営業許可制度の見直し及び営業届出制度の創設の施行について」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000786684.pdf>
- ・営業許可制度の見直し及び営業届出の創設に関するQ&A  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000772503.pdf>
- ・営業規制の経過措置に関するQ&A  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000774291.pdf>

### <厚生労働省>

- ・輸入食品に対する検査命令の実施  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_19057.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19057.html)
- ・薬生食輸発0604第1号「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（アルゼンチン産いんげん豆のアフラトキシン、ベトナム産シソクサのイソプロチオラン、トリシクラゾール及びルフェヌロン）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_17939.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_17939.html)  
⇒アルゼンチン産いんげん豆よりアフラトキシン（カビ毒）が、ベトナム産シソクサより農薬イソプロチオラン、トリシクラゾール、ルフェヌロンがそれぞれ検出され、検査命令となっています。
- ・事務連絡「食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について」（韓国産青とうがらしのヘキサコナゾール）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000787426.pdf>
- ・薬生食輸発0604第2号「令和3年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（ベトナム産シソクサのイソプロチオラン、イプロベンホス、ジフルベンズロン、トリシクラゾール、ヘキサコナゾール及びルフェヌロン、中国産えだまめのジフェノコナゾール並びにメキシコ産マンゴーのシペルメトリン）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000788254.pdf>
- ・薬生食輸発0602第1号「令和3年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（ベトナム産イカのクロラムフェニコール及びメキシコ産アボカドのピフェントリン）  
<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000787646.pdf>  
⇒以下の農水畜産物でモニタリング頻度に変更となっています。  
ベトナム産シソクサの農薬イプロベンホス、ジフルベンズロン、ヘキサコナゾール：通常⇒30%（強化）

ベトナム産シソクサの農薬イソプロチオラン、トリシクラゾール、ルフェヌロン：30%⇒検査命令（強化）

中国産えだまめの農薬ジフェノコナゾール：30%⇒通常（緩和）

メキシコ産マンゴーの農薬シペルメトリン：30%⇒通常（緩和）

ベトナム産イカのクロラムフェニコール：30%⇒通常（緩和）

メキシコ産アボカドのピフェントリン：30%⇒通常（緩和）

・事務連絡「組換えDNA技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続を経た旨の公表について」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000788615.pdf>

⇒遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物キシラナーゼ及びホスホリパーゼが、安全性審査の手続きを完了しています。

・薬生食監発0604第1号「スペインから輸入される牛肉等の取扱いについて」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000788594.pdf>

<農林水産省>

・新たに2産品を地理的表示（GI）として登録

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/chizai/210531.html>

⇒わかやま布引だいこん（和歌山県）及び大口れんこん（新潟県）の2産品が地理的表示（GI）として登録されました。

・野菜の生育状況及び価格見通し（令和3年6月）について

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/engei/210531.html>

⇒指定野菜14種（消費量が多く、国民生活にとって重要な野菜として野菜生産出荷安定法で定められた野菜：ダイコン、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ホウレンソウ、ネギ、レタス、キュウリ、ナス、トマト、ピーマン、ジャガイモ、サトイモ、タマネギ）のうち、キャベツの価格が安め、ばれいしょ、さといもの価格が高めで、それぞれ推移する見込みです。

・小売店舗で消費者に「てまえどり」を呼びかけます

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kankyoi/210601.html>

⇒食品ロス削減に向け、小売店舗が消費者に対して、商品棚の手前にある商品を選ぶ「てまえどり」を呼びかける取組を開始しました。

・「国際果実野菜年2021」おすすめレシピ・食べ方の募集について（期間：令和3年6月4日～8月31日）

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/ryutu/210604.html>

2021（令和3）年は、国際連合が定める国際果実野菜年です。健康的な食事に欠かせない果物や野菜に関するおすすめレシピ・食べ方を募集しています。

・新たに17県492品目がデータベース「うちの郷土料理」に仲間入り！

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/wasyoku/210604.html>

⇒すでに公開済みの情報と合わせて、掲載情報は27道府県786品目となりました。令和3年度末までに、47都道府県の掲載完了を予定しています。

・うちの郷土料理～次世代に伝えたい大切な味～

[https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k\\_ryouri/index.html](https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/index.html)

<消費者庁>

・「令和3年度食品ロス削減推進大賞」募集開始について（締切：令和3年8月20日（金）必着）

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/024382/>

⇒食品ロス削減の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として、「食品ロス削減推進大賞」を実施します。

<消費者庁・厚生労働省HP掲載の回収情報>

消費／賞味期限

2件

アレルギー

1件

品質

1件（過発酵）

異物 1件 (毛髪)  
表示 1件  
放射能 1件  
計8件

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★

	1位	2位	3位	4位	5位
5/31-	残農／動薬	栄養／機能	官能／物性	異物	アレルギー
5/24-	残農／動薬	栄養／機能	異物	アレルギー	官能／物性
5/17-	異物	残農／動薬	栄養／機能	官能／物性	アレルギー

↓栄養成分／機能性成分のページはこちらです↓  
<https://food-analab.jp/service/nutrition.html>

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。  
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス  
インフォメーションニュース担当  
Mail: [info2@food-analab.co.jp](mailto:info2@food-analab.co.jp)

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番  
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912  
URL:<https://food-analab.jp/>

